



学校だより

平成23年7月15日

氷見市立明和小学校

木々の緑が日に日に濃くなり、太陽の光にまぶしさを感じる今日この頃です。地域の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃、本校の教育活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

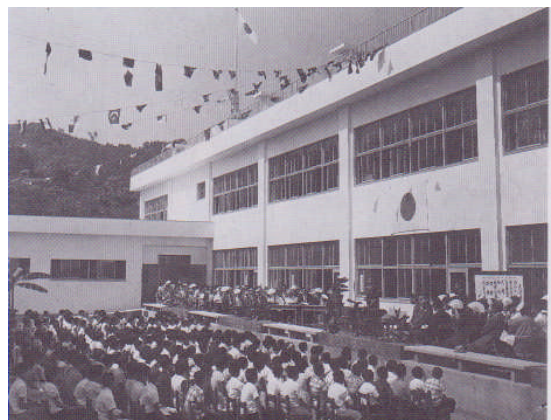
早いもので1学期が終わろうとしています。この3か月余りを振り返って見ると、子どもたちは教科等の学習ばかりでなく、学校行事や地区と連携した行事等にも一生懸命に取り組んでいました。春の旅行をはじめ、大運動会、市連合体育大会、田植え体験、早朝の学校環境整備活動、さわやかあいさつ運動、交通安全七夕キャンペーン、高齢者宅訪問など、これらの中には地区の皆様にご協力いただいた活動もたくさんありました。学習活動や行事等を通して一段と成長した子どもたちの姿を見ると、頼もしくさえ感じられます。

さて、いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。氷見市内の全小・中学校では、今年度より7月25日から夏休みが始まることになりました。夏休みが短くなり、残念に思っている子どもたちもいることと思います。この夏休み期間中、子どもたちには自分の目当てをもち、普段できないことに積極的に挑戦してほしいと思います。しかし、安全面にも十分に配慮していかなければなりません。地域で子どもたちの姿を見かけたときには、ぜひとも安全に行動するよう言葉掛けをお願いいたします。

明和小学校のあゆみ

明和小学校は、昭和38年7月に論田小学校(明治6年に修補小学校として創校)と谷屋小学校(明治7年に多心小学校として創校)の統合合併により創立されました。創立当時は、論田教場、谷屋教場でそれぞれ従来どおりの授業が行われていました。現在の校舎が完成し、子どもたちが一緒に勉強し始めたのは昭和40年のことでした。

明和小学校は、平成25年に創立50周年を迎えます。節目の年を間近に控え、事業等の準備を進めたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。



【中庭で行われた落成式 昭和40年】

今年度のアクションプラン

明和小学校では教育活動の改善を目指し、3つのアクションプランを設定しています。今年度の概要は以下のとおりです。

アクションプラン1 子どもたちの「表現力」を育成します

○目標は……

「友達や地域の人など他者に自分の考えを筋道立てて話すことができる」と自己評価する子どもが80%以上」です。

○目標を達成するために……

- ①自分の考えをもち、深めるために、各教科等の学習においてノート指導に力を入れ、自分の考えを書き、話し合う場を設けます。
- ②伝統文化や言葉のリズムに親しむために、毎月一作品程度、詩文等を暗唱します。
- ③自分の考えや感想を発表する経験を重ね、自信をもたせるために、授業や集会などで伝え合う場を設け、カード等を用いて評価します。



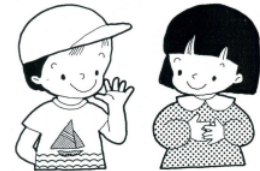
アクションプラン2 「あいさつの習慣化」に取り組みます

○目標は……

「進んで元気よくあいさつをすると自己評価する子どもが80%以上」です。

○目標を達成するために……

- ①学期に2回あいさつ強化週間を設け、あいさつについて自己評価します。
- ②あいさつの意欲が高まるように、よいあいさつについて校内放送や掲示等を通して、紹介したり広めたりします。



アクションプラン3 「健康な体づくり」(歯みがきの習慣化)に取り組みます

○目標は……

「朝晩の歯みがきを忘れずにする子どもが80%以上」です。

○目標を達成するために……

- ①歯みがきに対する意識調査を行い、忘れずに歯みがきができるように毎月第1月曜日の「ハハハタイム」(朝活動)で指導を行います。
- ②学期に2回「歯みがき週間」を設け、チェック表をもとに、朝晩の歯みがきを自己評価します。



先月、5名の学校評議員の皆さんに今年度の学校の取り組みをご説明いたしました。その中で、「あいさつの習慣化に取り組むことはよいが、不審者への対応はどうか。大人からの働きかけも必要ではないか」、「子どもたちの自己評価には、難しい面がある。また、数値化できるものとできないものがあるのではないか」などのご意見をいただきました。7月に実施する、子どもたち、保護者の皆様、教職員の評価結果を分析しながら、ご指摘いただいた問題点についても協議していく予定です。



【第1回学校評議員会 6月9日】